

# Part3 | 全国ユース環境ネットワーク促進事業

環境活動を実践している高校生や大学生、いわゆるユース世代を対象に、「学び」を共有するネットワークづくりを行いながら、ユース世代のさらなる能力の向上を目指しています。

## 1. 第5回全国ユース環境活動発表大会

高校生が実践する環境活動を全国から募集し、成果発表と交流の機会を提供する「全国ユース環境活動発表大会」。第5回大会となる2019年度は、過去最多の162団体からご応募いただきました。

### ●大会概要

主催：全国ユース環境活動発表大会実行委員会  
 (環境省・独立行政法人環境再生保全機構・国連大学サステナビリティ高等研究所)  
 後援：読売新聞東京本社  
 協力：環境省地方環境パートナーシップオフィス(EPO)、  
 地球環境パートナーシッププラザ(GEOP)、ESD活動支援センター  
 協賛：キリンホールディングス株式会社、協栄産業株式会社、  
 SGホールディングス株式会社、株式会社タニタ



第5回全国ユース環境活動発表大会 全国大会

### ●応募から地方大会・全国大会までの流れ



### ●地方大会

11月～12月に全国8か所地方大会を開催し、発表・交流・表彰を行いました。

北海道大会 (札幌)	東北大会 (仙台)	関東大会 (東京)	中部大会 (名古屋)
近畿大会 (大阪)	中国大会 (広島)	四国大会 (高松)	九州・沖縄大会 (福岡)



### ●全国大会

日程：2020年2月8日(土)、9日(日)  
 会場：国連大学レセプションホール、ベルサール八重洲

地方大会で選出された16校が全国大会に出場しました。代表高校の発表はどれも素晴らしく、審査を経て環境大臣賞、環境再生保全機構理事長賞をはじめ、すべての出場高校に賞が贈られました。

**環境大臣賞**

広島県立世羅高等学校  
 鯉米  
 錦鯉廃棄稚魚を活用した  
 鯉米生産を目指して

**環境再生保全機構  
 理事長賞**

京都府立木津高等学校  
 ソーシャルビジネス研究班  
 Kakishibuを世界基準に

### 参加者の声

10分の発表では足りないくらいの取組みがたくさん聞けて、興味深いものばかりだった。

挑戦したいことがたくさんあるので、他の高校生が実践していることを取り入れて活動したい。

分野や規模はそれぞれ違うが、SDGsという観点では共通していた。

## 2. 研修・セミナー

全国ユース環境ネットワーク事務局は、ユース世代同士の交流や学びの拡充を目的としたSDGsセミナーや、ユース世代が企業の方々と交流し地域への参加連携を図る企業環境研修など、さまざまな研修・セミナーを実施しています。2019年度は全国各地で計6回実施し、166名の方々にご参加いただきました。

### ●SDGsセミナー

「SDGs(持続可能な開発目標)」や「地域循環共生圏」などをテーマに学び、話し合う機会の提供を目的として、キリンホールディングス株式会社、協栄産業株式会社、SGホールディングス株式会社のご協賛のもと、全国各地で研修やフォーラムを実施しました。



#### 九州地方ユースSDGsフォーラム

SDGsや地域循環共生圏をテーマとしたフォーラムを開催しました。本事業では初めて、高校生と大学生がともに学び、交流する機会となりました。

- 【実施概要】**
- 日時：2019年8月2日(金) ●参加者：55名
  - 場所：福岡県福岡市 TKP博多駅前シティセンター
  - 協力：環境省九州地方環境事務所、環境省九州地方環境パートナーシップオフィス、九州地方ESD活動支援センター、全国大学生環境活動コンテスト実行委員会



#### 東北地区高校生SDGsセミナー

SDGsと環境で東北を元気にする地域循環共生圏。東北6県の代表として、環境への熱い思いを持った12高校にご参加いただき、「持続可能な社会」について学び、環境をテーマに話し合いました。

- 【実施概要】**
- 日時：2019年8月6日(火) ●参加者：33名
  - 場所：宮城県仙台市 TKPガーデンシティ仙台
  - 共催：環境甲子園(NPO)法人環境会議所東北)
  - 協力：環境省東北環境パートナーシップオフィス(EPO東北)、東北地方ESD活動支援センター



#### 近畿地区大学生SDGsセミナー

近畿地区発 大学生が提案する「持続可能な社会づくり」! 所属団体の枠を超えて、日頃の活動内容や現在関心のあることを共有したうえで、自身の活動とSDGsとの接点や今後の活動の発展可能性などについて考えました。

- 【実施概要】**
- 日時：2019年8月9日(金) ●参加者：14名
  - 場所：大阪府大阪市 OMMビル会議室
  - 共催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
  - 協力：環境省近畿環境パートナーシップオフィス、近畿地方ESD活動支援センター

### ●高校生環境研修 ～企業の環境活動を学ぶ～

#### キリンホールディングス高校生企業研修

50年後の遠野の未来につながるまちづくりのために、遠野市とキリンが進める「ビールの里構想」。岩手県立久慈高等学校と岩手県立遠野緑峰高等学校の皆さんが現地のホップ農園などを視察し、日本産ホップの持続的生産体制の確立を通じて、地域活性化を目指す取組みについて学んできました。

- 【実施概要】**
- 日時：2019年7月31日(水) ●参加者：14名
  - 場所：岩手県遠野市・BEER EXPERIENCE株式会社・遠野酒造
  - 協賛：キリンホールディングス株式会社



#### ユースSDGsフォーラム ～ヘルシー郷土料理で健康まちおこし～

食品ロスの現状とロス削減に向けた取組みの提案や、株式会社タニタが主催する「ご当地タニタごはんコンテスト」の紹介、郷土料理が持つ魅力などについて学びました。参加者の高校生・大学生は「食」と「SDGs」をテーマに、語り合いました。

- 【実施概要】**
- 日時：2020年1月11日(土) ●参加者：46名
  - 場所：読売新聞東京本社
  - 主催：Sante! 実行委員会 ●後援：読売新聞東京本社、読売中高生新聞 ●協賛：株式会社タニタ



#### 協栄産業 高校生企業研修

日本有数のPETボトルリサイクル技術を誇る協栄産業グループ。茨城県立水戸第二高等学校の皆さんが、協栄産業グループの最新工場を訪問し、限りある資源を次世代につなげるため、今の私たちに何が出来るかを学んできました。

- 【実施概要】**
- 日時：2020年1月18日(土) ●参加者：4名
  - 場所：ジャパンテック株式会社 東日本PETボトルMRセンター
  - 協賛：協栄産業株式会社

